

令和
5年度

福井県特別支援教育センター

研修講座

講座 No.	講座名	実施日	実施方法 予定会場	講師	講座内容
No.1	読みに困難がある児童生徒の理解と支援	7/25 (火) PM	Zoom	元 北里大学 医療衛生学部 教授 石坂 郁代 氏 中野区療育センター ゆめなりあ 言語聴覚士 関口 裕昭 氏	「読み」に困難さがある子どもたちの言語発達におけるつまずきについて理解した上で、アセスメントや支援方法について学ぶ。当事者の経験をもとに、読みの困難さからくる学習上、生活上の悩みや合理的配慮などについて考える。
No.2	多様なニーズのある子どもの思いを受け止め、支えていくために —高等学校の実践から—	7/26 (水) PM	Zoom	学校法人 立花学園 立花高等学校 校長 齋藤 真人 氏	発達障がいなど多様なニーズのある子どもの思春期・青年期における理解と支援のあり方について、立花高等学校の実践から学ぶ。
No.3	自閉スペクトラム症支援について考える —当事者の思いを知り、特性を踏まえてその子と向き合うことを通して—	7/31 (月) PM	Zoom	川崎医療福祉大学 医療福祉学部 講師 重松 孝治 氏 発達障害当事者会「どろだんごの会」代表 瑠璃 真依子 氏	自閉スペクトラム症のある子どもへのかかわり方や環境整備の工夫など具体的な取組について、当事者の経験や思いを通して学ぶ。
No.4	どの子どもも楽しく「わかる・できる」授業のつくり方 —特別支援教育の視点を取り入れた授業の工夫—	8/1 (火) PM	Zoom	明星大学 心理学部 教授 小貫 悟 氏	教科教育と特別支援教育をつなげ、クラス全員が楽しくわかる・できる授業をつくるための工夫について、ユニバーサルデザインの考え方に立って学ぶ。
No.5	福祉と園・学校との連携 —子どもと保護者に寄り添う支援を通して—	8/2 (水) 1日	県立図書館	坂井地区障がい者基幹相談支援センター 主任相談支援専門員 弓取 寛 氏 スマイルネットワークさかい 主任相談支援専門員 梶井 宏之 氏	障がい福祉に関する制度やサービス等の基礎的知識と、園・学校、家庭、福祉との連携の大切さについて事例を通して学ぶ。 ※特に特別支援教育コーディネーターに指名された先生方にお勧めの内容です。 ※理解を深めるために1日を通した受講をお勧めします。 ※午前・午後で申込が分かれていますので、1日参加の方は両方お申込みください。
No.6	個性をもった子どもたちの理解と支援 —道はひとつじゃない—	8/8 (火) PM	Zoom	社会福祉法人 日本心身障害児協会 島田療育センターはちおうじ 所長 小沢 浩 氏	個性をもった子どもたちの理解と支援について、診療や不登校支援における当事者や家族とのかかわりのエピソードから学ぶ。
No.7	特別支援学級の取組 —小・中学校の実践報告とテーマ別情報交換—	8/21 (月) PM	県立図書館	県内教員による実践報告 高校教育課指導主事	小・中学校の特別支援学級における指導や学級経営について実践報告から学ぶ。また、参加者同士でテーマ別情報交換を行う。 ※特に特別支援学級担当者にお勧めの内容です。
No.8	障がいのある子どもの感覚と運動の支援 —感覚統合の視点から—	8/22 (火) PM	Zoom	横浜市北部地域療育センター 作業療法士 松本 政悦 氏	特別支援学校や特別支援学級等に在籍する子どもにみられる不器用さ、苦手さ、気になる行動の背景や、子どもの実態に応じた支援方法について、感覚統合の視点から学ぶ。

ご確認ください

* 詳細は実施要項をご確認ください

(開催約1ヶ月前に当センターホームページ上に公開します)

研修講座の日程

9:30~9:50 午前受付
10:00~12:30 午前の部

13:00~13:20 午後受付
※ Zoom の場合は13:20に接続完了
13:30~16:00 午後の部

オンライン講座参加についてのご注意

- ◎ 校内研修として集団で受講することが可能です。ただし、同じ端末で複数の方が参加する場合でも、**お一人ずつお申し込みください。**
- ◎ 講義中に入退室は控えてください。また講義の録画、録音、撮影はご遠慮ください。

集合型開催講座 (No.5、No.7) の参加についてのご注意

- ◎ やむを得ず会場への集合をとりやめ、オンライン開催に変更する場合があります。その際、参加者あてにメールでお知らせしますので、必ずご確認ください。

欠席の連絡について

- ① 所属長より特別支援教育センター研修担当に必ず電話連絡してください。
- ② 欠席届を特別支援教育センターHPよりダウンロードし、PDF形式で下記アドレスあてメール添付して送付してください。なお、必ずお一人ずつ提出してください。

- ファイル名 および メール文のタイトル: 「研修講座 No.○ 欠席届(所属名・氏名)」
- 送付先アドレス: E-mail tokuse01@pref.fukui.lg.jp (研修講座専用)

福井県特別支援教育センター

〒910-0846 福井県福井市四ツ井2丁目8番1号
TEL : 0776-53-6574
E-mail : tokuse01@pref.fukui.lg.jp (研修講座専用)

HPはこちら▶



受講申込

申込期間 4/11 (火) ~ 5/31 (水) (先着順ではありません)

公立(小・中・高・特支校)学校の方

幼稚園・認定こども園・私立学校・
施設職員・医療関係・支援員などの方

福井県教育総合研究所 HP「研修講座申込システム」から



- ① 研究所 HP のトップページから SSO でログイン後、「研修講座申込システム」にアクセスする。
- ② 「受講申込」→「新規申込」をクリックする。
- ③ カテゴリ欄で「特別支援」を選択して「検索」ボタンをクリックし、申込みたい研修講座を探す。

※ 申込方法の詳細は、研究所 HP に掲載される「研修講座申込システムマニュアル」をご確認ください。

※ 申込に関するお問合せは特別支援教育センター(0776-53-6574)までお願いします。

**※研修履歴を残すため
必ず受講者本人が
お申込みください。**

「Microsoft Forms」から

- ① 以下の URL または QR コードから申し込みページにアクセスする。



<https://forms.office.com/r/UNKpbHLE46>

- ② 必要事項を入力し、「送信」ボタンを押す。

- ※ 所属長に確認の上、受講者本人のお名前でお申込みください。
- ※ メールアドレスは、お間違いのないようご確認ください。

講師紹介

<p>No.1 石坂 郁代(いしざか いくよ)氏 元 北里大学 医療衛生学部 教授</p> <p>言語聴覚士。大学で言語聴覚士の養成に力を注ぐ一方、長年に渡り発達性ディスレクシアの臨床研究に携わっている。主な著書[分担執筆]:「ディスレクシア入門」(日本評論社)、「言語発達障害学第3版」(医学書院)</p>	<p>No.1 関口 裕昭(せきぐち ひろあき)氏 中野区療育センター ゆめなりあ 言語聴覚士</p> <p>発達性ディスレクシアの成人当事者。言語聴覚士として中野区の療育センターに勤務。学校、保育園、福祉施設、協会などで、実体験をもとにした当事者視点と、言語聴覚士としての支援者視点を掛け合わせた講演活動を行っている。</p>	<p>No.2 齋藤 真人(さいとうまさと)氏 学校法人 立花学園 立花高等学校 校長</p> <p>公立中学校教師を経て、平成16年度より立花高等学校に赴任。不登校生徒自立支援の教育方針のもと、「心の癒し」に重点を置いた教育実践を進める。平成19年より校長に就任。主な著書:『いいんだよ』は魔法の言葉(梓書院)</p>	<p>No.3 重松 孝治(しげまつ こうじ)氏 川崎医療福祉大学 医療福祉学部 講師</p> <p>大学で教鞭をとる一方で全国で自閉症・発達障がい支援の研究會講師や助言を務め、各現場における支援コンサルテーション(現任者教育)を実施している。主な著書[分担執筆]:「自閉症のTEACCH 実践3」(岩崎学術出版社)、「TEACCH プログラムによる日本の自閉症療育」(学研のヒューマンケアブックス)</p>	<p>No.3 瑠璃 真依子(るり まいこ)氏 発達障害当事者會 「どろだんごの會」代表</p> <p>自閉スペクトラム症の成人当事者。中学校教諭として2年間勤務。現在は、発達障害当事者の會「どろだんごの會」を主催し、当事者同士のつながりを支え続ける。主な著書:「どろだんご 発達障害と共に生きる」(文芸社)、「どろだんご2 発達障害と共に歩む」(文芸社)</p>
<p>No.4 小貫 悟(こぬき さとる)氏 明星大学 心理学部 教授</p> <p>公認心理師。日本 LD 学会常任理事。日本授業 UD 学会理事。最近「誰もが活躍できる」ためのユニバーサルデザイン環境や授業方法などの研究を行っている。主な著書:「授業のユニバーサルデザイン入門」(東洋館出版社)、「[分担執筆] 授業のユニバーサルデザイン Vol.13」(東洋館出版社)</p>	<p>No.5 弓取 寛(ゆみとり ひろし)氏 坂井地区障がい者基幹相談支援センター 主任相談支援専門員</p> <p>坂井地区(あわら市、坂井市)の基幹センターの相談員として相談支援体制の強化に向けた取組を行っている。また、障がい福祉分野のサービス提供事業所や医療分野、教育分野等に携わる方々に向けて、福祉制度や支援に関する研修等を行っている。</p>	<p>No.5 梶井宏之(ますい ひろゆき)氏 スマイルネットワークさかい 主任相談支援専門員</p> <p>主に坂井市、あわら市を中心に坂井市委託相談支援事業、計画相談支援、障がい児相談支援に取り組み、園や学校、施設等と連携しながら発達障がいのある子どもや保護者の思いに寄り添った支援を手厚く行っている。</p>	<p>No.6 小沢 浩(おざわ ひろし)氏 社会福祉法人 日本心身障害児協會 島田療育センターはちおうじ 所長</p> <p>小児科医師。八王子不登校児支援ネットワーク プラス・パス代表。「医師の仕事は、人を幸せにするサービス業『来てよかった』と安心して笑顔になってほしい」と和みの診療をしている。主な著書:「奇跡がくれた宝物」(クリエイツかもがわ)、「輪」を“和”でつなぐ」(クリエイツかもがわ)</p>	<p>No.8 松本 政悦(まつもと まさえつ)氏 横浜市北部地域療育センター 作業療法士</p> <p>作業療法士。横浜市内の子どもたちに対して専門的な療育を行うとともに、感覚統合の視点からたくさんの不器用な子どもたちへの理解と支援に尽力している。主な著書[分担執筆]:「地域で働く作業療法士に役立つ発達分野のコンサルテーションスキル」(三輪書店)</p>

福井県特別支援教育センター

〒910-0846 福井県福井市四ツ井2丁目8番1号
TEL : 0776-53-6574 FAX : 0776-52-6272
URL : <http://www.fukuisec.ed.jp>
E-mail tokuse01@pref.fukui.lg.jp (研修講座専用)

